

育 第26回米・食味分析鑑定コンクール てたお米が国際大会で金賞受賞

12月12日、標記国際大会の小学校部門で最高賞となる金賞に選ばれた田島第二小学校の星圭祐さんと弓田紫道さんが、渡部町長のもとを訪れ、受賞の喜びを報告しました。

このコンクールは米・食味鑑定士協会が毎年行っているもので、国内外で今年収穫された米のおいしさを審査する国際大会です。

同校の6年生は、地域住民の方々のご協力を得ながら学校近くの水田で田植え、稲刈りなどを実施。収穫したお米は、しんごろうにして味わったり、学校給食で提供されました。

出品した品種はお米の粒が大きく、粘りと弾力と甘味が強い「ゆうだい21」で、小学校部門に出品された41点中1位となる得点を獲得しての金賞となりました。

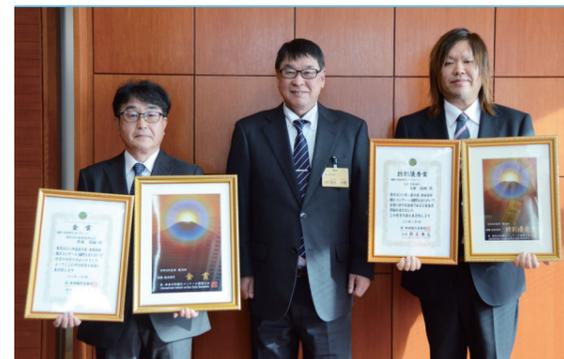
星さんは、「米づくりの楽しさを知ることができた。もっと米づくりに関わりたいと思った」、弓田さんは「自分たちがつくったお米のおいしさに感動した。今までしんごろうは苦手だったがおいしく食べることができた」と話しました。



全列左から、星さん、渡部町長、弓田さん、齋藤先生
後列左から、阿久津校長、川島教育長



秋に稲刈り体験をする児童たち



左から、鈴木さん、渡部町長、湯田さん

12月26日には、同コンクールの国際総合部門にて、最高賞となる金賞を受賞した鈴木信助さん（中荒井）と特別優秀賞を受賞した湯田裕樹さん（田部）の2名が渡部町長のもとを訪れ、受賞報告を行いました。

国際総合部門には、国内や中国、台湾、韓国から計4,736点が出費され、甘味や歯触りなどが審査されました。出品した品種は同じく「ゆうだい21」で、両名とも「丹精込めて育てたお米が高く評価されたことはいずれい。これを励みにさらにおいしいお米を仲間と一緒に育てていきたい」と話されました。

異 みんなの食堂みなみあいつを開始 世代が集い交流を生む場を

11月29日、NPO法人はいつが田島あつご館において「みんなの食堂みなみあいつ」事業を開始しました。

毎月1回程度食堂を開き、孤食の解消や高齢者の社会参加、異世代交流の拡大を目指します。一食あたりの料金は一般が300円で、高校生以下は無料です。

この日は、スタッフ合わせ約50人が参加。同事業ではボランティアの調理人を募集しています。



カレーライスやポテトサラダなどをみんなで味わう

伝 第12回田島祇園祭屋台歌舞伎特別舞台公演 統芸能を熱演

12月8日、田島祇園祭屋台歌舞伎の第12回特別舞台公演が御蔵入交流館で開催されました。

第1部では、9月初め頃から稽古に取り組んできた田島小学校3年生が、田島地域にある鳴山城を舞台に、長沼家と伊達家を描いた物語「時津風日乃出松～鳴山城内の場～」を上演しました。

第2部は、歌舞伎保存会の皆さんによる「南山義民の碑」を上演。江戸時代半ばに南会津郡と大沼郡で起きた百姓一揆が題材となった作品で、小学生から高校生までのメンバーを中心に熱演。堂々とした演技に訪れた人々を釘付けにしました。また、前座には、しゃんざり保存会の演奏も行われ、会場を盛り上げました。



堂々と演じた田島小の児童の皆さん



歌舞伎保存会の皆さんによる「南山義民の碑」



堂々と質問を行う生徒の皆さん

若 館岩中学校生徒が模擬議会 い世代の声を政策に

11月25日、町が抱えている課題やまちづくりの大切さを知ってもらうため、館岩中学校生徒による模擬議会が開催されました。

議決機関の担い手の育成や生徒たちの発想を町政運営に生かすことが目的で、生徒8名が4つのグループに分かれて登壇し、町政全般について問いただすとともに、政策の提案を行いました。

生徒たちからは、老朽化した館岩中学校校舎の改築や学校の統廃合、隣県にまたがる道路の増設、街灯の設置と防犯システムの導入、最先端技術を取り入れたスマートシティ化などについての提案等がありました。

提案等に対して、町議会の文教厚生、産業建設、総務の各委員会議員が答弁を行い、生徒が再質問を行うなど、真剣な討論が進められました。

生徒からは、「とても緊張しましたが、議会の仕組みについて知ることができました」、「議会とか施策とか関係のないことだと思いましたが、身近なことに関連していて興味・関心を持って当事者として考えることが大切だと思いました」などの感想がありました。



厳粛な空気の中、真剣な討論が行われた

永 五十嵐さん旭日単光章を受章 年の功績をたたえる

12月5日、五十嵐正純さん（福田）の叙勲伝達式が五十嵐さんのご自宅で行われ、和田南会津地方振興局長より勲記および勲章が伝達されました。五十嵐さんは、平成8年から平成19年までの3期12年にわたり、南郷村及び南会津町議会議員に在職。平成16から平成18年まで村議会議長を務めるられるほか、西部環境衛生組合議長、南会津地方広域市町村組合議員を兼務するなど、南郷地域の発展にご尽力されました。



左から、渡部町長、五十嵐さん、和田局長



優勝した「荒海スポーツ少年団」の皆さん

ネ 県スポ少南会津支部バレーボール大会 ット越しに火花が散る

11月30日、第30回福島県スポーツ少年団南会津支部バレーボール大会が、只見町民町下体育館にて開催されました。

南会津郡内より全5チームが参加した大会では、トーナメント形式で競い合い、荒海スポーツ少年団の皆さんが見事優勝に輝きました。選手たちはお互いの親睦と友情を深めました。

社 福島民友愛の事業団 会福祉活動の増進に寄与

11月27日、NPO法人あたご（あたご作業所）が、公益財団法人福島民友愛の事業団が毎年選考を行う、心身障害児者を支援する5団体に選ばれ、助成金が授与されました。

12月3日、NPO法人あたごの皆さんが渡部町長のもとを訪れ、報告しました。木下若子理事長は、「利用者のため有効的に活用したい」と話されました。



左から、五十嵐志津子施設長、木下理事長、渡部町長、馬場康徳副施設長



植栽方法を学ぶ羽塩地区の皆さん

森 光彩の郷景観整備事業 林環境交付金を活用した森林整備

町では福島県森林環境交付金を活用し、関東圏からの本町の玄関口にあたる糸沢地内国道121号沿線の景観整備として、下刈りや雑木の伐採等を実施しました。

また、11月24日には、道の駅たじま付近で羽塩地区の皆さんによりヤマザクラ50本とイロハモミジ50本が植栽されました。近い将来、春には桜、秋には紅葉で魅力的な通りとなることが期待されます。

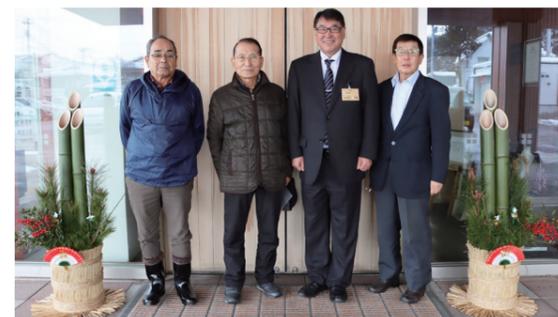
ク 陸上自衛隊第6音楽隊演奏会 リスマスの音色が響く

12月22日、御蔵入交流館において、「陸上自衛隊第6音楽隊演奏会 南会津町公演」が開催されました。

クリスマスソングの名曲メドレー「X' massimo!」や「南会津町 町民の歌～春夏秋冬～」、「マツケンサンバII」など全10曲を演奏。隊員たちのユーモア溢れる進行や、人々を惹きつける演奏と歌唱が披露され、会場からは鳴り止まぬ拍手が送られていました。



透き通った音色が会場に響く



左から、渡邊房次さん、芳賀沼理事長、渡部町長、星紀夫さん、

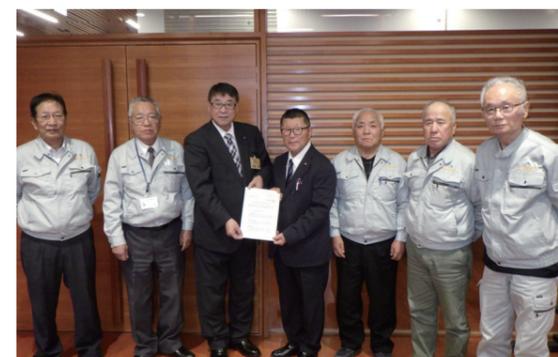
新 シルバー人材センターから門松の寄贈 しい年の平安と豊作を祈り

12月26日、町シルバー人材センター（芳賀沼 一理事長）の皆さんから、町に立派な門松を寄贈いただきました。

年末の恒例行事として、寄贈は今年で17年目を迎えます。同センターでは、町役場のほか1年間お世話になった町内各所に飾ってもらおうと例年贈っているもので、会員が12月上旬より制作していました。

農 南会津町農業委員会が意見書を提出 業者の声を届ける

12月17日、南会津町農業委員会は、渡部町長に「農地利用の最適化の推進に関する意見書」を手渡し、農地・農業政策の現状や課題について意見交換を行いました。この意見書は担い手の農地利用の集積・集約化や、遊休農地の解消・防止、担い手の育成と新規就農者の支援など、委員会の考えを取りまとめたもので、農業者の声を町政へ届けるものです。



意見書を渡部町長へ手渡す委員の方々



左から、渡部町長、梁取さん、熊ヶ谷さん、大橋通スポーツ推進委員会会長、川島教育長

ス 町スポーツ推進委員が功労者表彰受賞 スポーツ活動の普及と健康増進に寄与

南会津町スポーツ推進委員会に所属する4名が、多年に渡り、地域におけるスポーツ振興の功績が認められ、各協議会にて受賞され、町長に報告に訪れました。

【第65回全国スポーツ推進委員功労者表彰】

熊ヶ谷頼子（針生）

【令和6年度福島県スポーツ推進委員功労者表彰】

湯田一彦（岩下）、渡部英男（浜野）、梁取純子（下山口）